



2011年3月吉日

リーデルとミーレが初の事業提携

国際見本市アンビエンテ・メッセにて戦略的グローバルパートナーシップを発表

－ブランド提携による販促・販売活動、各種イベント、消費者向け専用サイトが2011年より始動－

ドイツ・フランクフルト（2011年2月11日）——250年以上の歴史を誇るオーストリアのワイングラスブランド、リーデルは、ミーレ（Miele）製の食器洗浄機を唯一推奨する内容の戦略的グローバルパートナーシップを本日正式に発表しました。革新的なワイングラス製造で知られる同社は、厳正な実証実験と研究の結果、リーデルのワイングラスを長持ちさせる上でミーレの食器洗浄機がベストであるとの結論に達しました。創業112年のドイツの高級家電・業務用電気機器メーカー、ミーレも、リーデルを推奨するグラス製品ブランドとして、あらゆるブランド・コミュニケーション、ブランド・プロモーションの局面でリーデルを応援します。

リーデル家11代目当主であり、リーデルUSAのCEO、マキシミアン・リーデルは、今回の決定について、「当社的高级グラス製品は、その品質と輝きを最大限長持ちさせるために、安定的で安全かつ効率的な洗浄技術を必要とします」と述べています。独立機関による実証実験では、ミーレの食器洗浄機を正しく使えば、リーデル製のグラスは約1500回の洗浄に耐えるとの結果が出ています。平均値でいえば、これは20年分の洗浄回数に相当します。やさしく、かつ丁寧な洗浄を常に優先してきたミーレ。製品の各種機能のうち、たとえば特許取得技術であるPerfect Glass Care機能は、グラスをやさしく洗浄するよう水の硬度を最適なレベルに自動調節します（※日本仕様には搭載していません）。さらに、同じく特許取得技術である「3Dカトラリートレイ」やG5000シリーズ搭載（※日本では2011年秋発売予定）の新しいバスケット設計により、上下段バスケットでのワイングラスの安全かつ安定的な固定が可能になりました。「ミーレの高性能の食器洗浄機はパフォーマンスに優れ、リーデルグラスの手入れに要求する以上の水準を満たしています」とリーデル氏は絶賛します。

さらに、グラスの手入れに関しては、食器洗浄機への入れ方や最適な洗浄プログラムの選択、洗浄用アクセサリの選び方などについて詳細に説明する消費者向け専用サイトが今年夏に開設される予定です（www.riedelglasscare.com または www.mieleglasscare.com からアクセス可能）。「ワイングラスを食器洗浄機に入れる際は、洗浄中の振動や破損を防ぐため、グラス同士が触れないようお願いします」とリーデル氏。何代にもわたって蓄積されたリーデルのノウハウと先端技術を誇るミーレの革新性を融合させた専用サイトの開設をぜひご期待ください。



この提携は、主要なマーケットにおけるシナジー効果の可能性と、ブランド提携によるグローバルマーケティング、広報活動、ソーシャルメディア展開、販売提携によって、それぞれの業界で優位性を強化できる機会を双方が認めたことにより実現したものです。ミーレ本社 (Miele & Cie. KG) のマルクス・ミーレ代表取締役 (共同創業者カール・ミーレの曾孫) は、「当社は112年以上にわたって最高級の電気機器の製造に専念してきました。ミーレの食器洗い機は、業界のベンチマークとして広く認められています。そのような当社が、同じくグラス製造において最高級を追求する会社と提携できるのはいいことです。ミーレの食器洗浄機がリーデルグラスの輝きを長持ちさせるなんて、うれしい発見です」と、リーデルと同様に、今回の提携に関して自信を覗かせます。

2月のアンビエンテ・メッセ (世界最大の消費材見本市) 開催中に発表されたアライアンス提携は、それぞれの本社、ドイツ国内その他地域のウェブサイト、ショールーム、消費者参加型のテイスティングイベント、販促活動において展開されます。両社とも、2011年はさまざまな販売活動を通じた提携強化に邁進することを確認しています。

この件に関するお問い合わせ

リーデル・ジャパン (RSN Japan 株式会社)

03-5775-5888 担当: PR 小島

東京都港区南青山 1-1-1 青山ツインタワー西館 2F

<http://www.riedel.co.jp>